平成 25 年 8 月 19 日

各　　位

上場会社名　KYCOM ﾎｰﾙﾃﾞｨﾝｸﾞｽ株式会社
（ｺｰﾄﾞ番号：9685）
本社所在地　福井県福井市月見五丁目 4 番 4 号
代表者　　代表取締役社長　　小林　勇雄
問合せ先　　管理部長　　福岡　誠
電話番号　　0776-34-3512（代表）
（URL http://www.kyd.co.jp）

（訂正）「平成 24 年 3 月期第 2 四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」の一部訂正について

当社は、平成 25 年 8 月 1 日に開示いたしました「第 46 期有価証券報告書等の提出及び過年度の有価証券報告書等の訂正報告書の提出に関するお知らせ」及び平成 25 年 8 月 7 日に開示いたしました「有価証券報告書及び過年度の訂正報告書等の訂正、ならびに平成 25 年 3 月期決算短信及び過年度の訂正決算短信等の開示に関するお知らせ」等でお知らせしましたとおり、過年度決算短信の訂正作業を進めてまいりました。

このたび、平成 23 年 11 月 11 日付「平成 24 年 3 月期第 2 四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」の訂正作業が完了しましたので訂正内容についてお知らせいたします。

訂正箇所が多数に上るため、訂正後の全文のみを添付し、訂正箇所には下線を付して表示しております。

以　上

平成 24 年 3 月期　第 2 四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成 23 年 11 月 11 日

上 場 会 社 名　ＫＹＣＯＭホールディングス株式会社　　上場取引所　大
コ ー ド 番 号　9685　　ＵＲＬ　http://www.kyd.co.jp
代　　表　　者　（役職名）　代表取締役社長　　（氏名）　小林　勇雄
問合せ先責任者　（役職名）　管理部長　　（氏名）　福岡　誠　　(TEL)(0776)34-3512
四半期報告書提出予定日　平成 23 年 11 月 11 日　　配当支払開始予定日　-
四半期決算補足説明資料作成の有無　無
四半期決算説明会開催の有無　無

（百万円未満切捨て）

１．平成 24 年 3 月期第 2 四半期の連結業績（平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24 年 3 月期第 2 四半期	1512	0.3	33	-	38	-	20	-
23 年 3 月期第 2 四半期	1507	1.5	△108	-	△67	-	△108	-

（注）包括利益　24 年 3 月期第 2 四半期　△7 百万円（-%）　23 年 3 月期第 2 四半期　△55 百万円（-%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24 年 3 月期第 2 四半期	3.96	-
23 年 3 月期第 2 四半期	△21.29	-

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	
24 年 3 月期第 2 四半期	2901	1177	40.3	230.19
23 年 3 月期	3026	1184	38.9	231.69

（参考）自己資本　24 年 3 月期第 2 四半期　1,169 百万円　23 年 3 月期　1,177 百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23 年 3 月期	-	0.00	-	-	0.00
24 年 3 月期	-	0.00			
24 年 3 月期(予想)		-	-	-	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　無

３.24 年 3 月期の連結業績予想（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通　期	3450	-	110	-	120	-	70	-	13.77

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　無

4.その他

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） **無**
新規　　社　（社名）　　、除外　　社　（社名）

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　有

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①	会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	無
②	①以外の会計方針の変更	無
③	会計上の見積りの変更	無
④	修正再表示	無

（4）発行済株式数（普通株式）

①	期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	5,115,492株	23年3月期	5,115,492株
②	期末自己株式数	24年3月期2Q	33,560株	23年3月期	33,560株
③	期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	5,081,932株	23年3月期2Q	5,083,355株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示
この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を終了しています。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
平成23年5月13日付けで発表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想を修正しております。。
予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

添付資料の目次
省略しております。

１.当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、３月に発生した東日本大震災とそれに伴う原発問題などの影響で厳しい状況が続いており、復興に向けた官民一体となった政策、対応も強く感じられるものの復興には長期間を要する状況であります。また、雇用不安や個人消費の低迷に加え欧州の債務問題、米国経済の停滞、円高の長期化などが影響し国内景気は横ばいで推移し先行きも不透明な状況であります。

このような状況下で当社グループは、事業の柱であるソフトウェア開発やコンピュータ関連サービス事業を中心に、引き続きグループ企業間のきめの細かい連携と提案営業の強化に取り組み、既存顧客の深耕や新規顧客の開拓などで受注獲得に努めてまいりました。

その結果、当第２四半期連結累計期間における売上高は、当初の計画より増収となりました。また、損益面におきましては、売上の増加があったもののＳＥ稼働率との関連などにより計画の粗利率より下回ったため営業利益、経常利益及び四半期純利益とも減益となりました。

即ち、売上高は１５億１２百万円（前年同期は、１５億７百万円)、営業利益及び経常利益は、営業利益３３百万円（前年同期は、営業損失１億８百万円)、経常利益３８百万円（前年同期は、経常損失６７百万円）となり、また、四半期純利益は２０百万円（前年同期は、四半期純損失１億８百万円）となりました。なお、前期の売上高には海外子会社の清算に伴い不動産が売却されたことにより、売上高１億２４百万円（売上原価１億２２百万円）が含まれております。

また、部門別の売上高は次のとおりであります。

部門（業務内容）の名称	前第２四半期連結累計期間 平成22年４月　１日から 平成22年９月30日まで		当第２四半期連結累計期間 平成23年４月　１日から 平成23年９月30日まで		対前年同期増減率
	金額（千円）	構成比	金額（千円）	構成比	
ｿﾌﾄｳｪｱ開発及び関連業務	786,573	52.2 %	899,100	59.4 %	14.3 %
ｺﾝﾋﾟｭｰﾀ関連ｻｰﾋﾞｽ	479,815	31.8 %	555,995	36.8 %	15.9 %
ﾃﾞｰﾀｴﾝﾄﾘｰ	105,134	7.0 %	41,630	2.8 %	△60.4 %
その他	135,933	9.0 %	15,787	1.0 %	△88.4 %
合　計	1,507,456	100.0 %	1,512,513	100.0 %	0.3 %

（２）連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債および純資産の状況

（資産の変動について）

当第２四半期連結会計期間末の総資産は２９億１百万円となり、前連結会計期間末に比べ１億２５百万円の減少となりました。流動資産は１１億３７百万円となり、１億５１百万円減少いたしました。主な要因は、仕掛品（たな卸資産）が５７百万円増加いたしましたが、有価証券が１億１８百万円、現金及び預金が３４百万円と受取手形及び売掛金が５１百万円減少したことによるものであります。

固定資産は１７億６２百万円となり、２６百万円増加いたしました。有形固定資産は１２億８６百万円となり、１４百万円減少いたしました。無形固定資産は８８百万円となり、１６百万円減少いたしました。投資その他の資産は３億８７百万円となり、５７百万円増加いたしました。主な要因は、投資有価証券が３９百万円増加したことによるものであります。

（負債の変動について）

当第２四半期連結会計期間末の負債は１７億２４百万円となり、前連結会計年度末に比べ１億１７百万円の減少となりました。流動負債は８億７１百万円となり、１億１１百万円減少いたしました。主な要因は、未払金が１億２２百万円減少したことによるものであります。

固定負債は８億５２百万円となり、５百万円減少いたしました。主な要因は、繰延税金負債が１７百万円減少したことによるものであります。

（純資産について）

当第２四半期連結会計期間末の純資産は１１億７７百万円となり、前連結会計年度末に比べ７百万円の減少となりました。主な要因は、当四半期純利益２０百万円の計上とその他有価証券評価差額金の減少２７百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計期間末の３８．９％から４０．３％となりました。

② キャッツシュ・フローの状況

当第２四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、営業キャッシュ･フローが７０百万円の支出、投資活動によるキャッシュ・フローが２１百万円の収入、財務活動によるキャッシュ・フローが１４百万円の収入となったことにより前期末より３４百万円減少し、当第２四半期連結会計期間末の資金残高は４億４４百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は７０百万円の資金の減少（前期は１億２５百万円の資金の増加）となりました。

主な要因は税金等調整前四半期純利益３８百万円（前期は四半期純損失１億２５百万円)、減価償却費３２百万円（前期は４４百万円）及び売上債権の減少５１百万円（前期は９０百万円）等により増加し、たな卸資産の増加５８百万円（前期は減少５８百万円）その他負債の減少１億２９百万円（前期は増加２４百万円）等により減少したものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は２１百万円の資金の増加（前期は７０百万円の減少）となりました。

主な要因は、投資有価証券の売却による収入３７百万円（前期は８５百万円）等により増加し、投資有価証券の取得による支出１３百万円（前期は１億７百万円）等により減少したものであります。また、前期には貸付による支出３０百万円やその他資産の取得による支出２０百万円の減少があります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は１４百円の資金の増加（前期は６百万円）となりました。

主な要因は、短期借入れによる収入６億円（前期は４億８０百万円）と長期借入による収入１億４８百万円（前期は６０百万円）により増加し、短期借入金の返済による支出５億９０百万円（前期は４億３０百万円）と長期借入金の返済による支出１億４３百万円（前期は１億２百万円）により減少したものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

第３四半期連結会計期間以降の国内景気は、欧州の債務問題、米国経済の停滞や円高の長期化などが企業業績を圧迫し、また、個人消費や雇用の冷え込みなど不安定要素が多々あり、先行き不透明な状況が続くものと予想されます。

このような状況下で、第２四半期累計期間の業績や受注状況などを勘案して、平成２３年５月１３日に公表いたしました平成２４年３月期の業績予想を修正いたしました。

当該予想数値に関する事項は、平成２３年１１月７日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（　税金費用の計算　）

税金費用の計算において、四半期損益計算書の税引前四半期利益に法定実効税率を乗じた税金費用を未払法人税等に計上する簡便的な方法をとっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	478,985	444,576
受取手形及び売掛金	478,692	427,500
有価証券	118,150	－
商品	8,657	9,309
原材料	550	946
仕掛品	23,381	80,705
貯蔵品	266	149
短期貸付金	63,685	63,710
繰延税金資産	58,345	54,088
その他	59,982	58,052
貸倒引当金	△1,312	△1,047
流動資産合計	1,289,385	1,137,990
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	489,496	477,999
機械装置及び運搬具（純額）	1,647	1,748
工具、器具及び備品（純額）	40,512	37,546
土地	769,487	769,487
有形固定資産合計	1,301,144	1,286,781
無形固定資産	105,009	88,607
投資その他の資産		
投資有価証券	141,596	181,056
長期貸付金	95,601	95,064
繰延税金資産	7,411	27,090
固定化営業債権	34,195	34,195
その他	86,360	84,841
貸倒引当金	△34,672	△34,708
投資その他の資産合計	330,494	387,540
固定資産合計	1,736,648	1,762,929
繰延資産	254	251
資産合計	3,026,288	2,901,171

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	35,562	34,375
短期借入金	426,506	446,002
未払金	122,828	393
未払費用	232,094	231,546
未払法人税等	14,475	17,492
賞与引当金	51,359	51,568
その他	99,757	89,865
流動負債合計	982,582	871,244
固定負債		
長期借入金	721,723	717,121
長期未払金	8,113	8,205
繰延税金負債	－	－
退職給付引当金	126,789	125,068
その他	2,136	2,487
固定負債合計	858,762	852,882
負債合計	1,841,345	1,724,127
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,612,507	1,612,507
資本剰余金	48,480	48,480
利益剰余金	△493,109	△472,992
自己株式	△8,905	△8,905
株主資本合計	1,158,971	1,179,089
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,191	△6,207
為替換算調整勘定	△2,706	△3,072
その他の包括利益累計額合計	18,485	△9,279
少数株主持分	7,486	7,234
純資産合計	1,184,942	1,177,044
負債純資産合計	3,026,288	2,901,171

(2)【四半期連結損益及び包括利益計算書】
【第２四半期連結累計期間】

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
売上高	1,507,456	1,512,513
売上原価	1,359,949	1,234,661
売上総利益	147,507	277,852
販売費及び一般管理費	255,681	243,920
営業利益又は営業損失（△）	△108,174	33,931
営業外収益		
受取利息	210	113
受取配当金	973	1,812
賃貸料収入	8,783	8,748
その他	65,543	28,374
営業外収益合計	75,511	39,048
営業外費用		
支払利息	10,846	9,475
有価証券運用損	－	7,600
減価償却費	6,038	6,551
その他	18,023	10,811
営業外費用合計	34,909	34,438
経常利益又は経常損失（△）	△67,572	38,541
特別利益		
投資有価証券売却益	2,425	166
賞与引当金戻入額	6,154	－
未払社会保険料戻入	547	－
特別利益合計	9,127	166
特別損失		
子会社整理損	65,889	－
ゴルフ会員権評価損	900	－
固定資産除却損	26	29
特別損失合計	66,816	29
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△125,261	38,677
法人税、住民税及び事業税	△12,690	18,811
法人税等調整額	－	－
法人税等合計	△12,690	18,811
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△112,570	19,866
少数株主損失（△）	△4,352	△251
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△108,218	20,117
少数株主損失（△）	△4,352	△251
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△112,570	19,866
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,638	△27,399
為替換算調整勘定	65,864	△365
その他の包括利益合計	57,225	△27,765
四半期包括利益	△55,345	△7,898
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△50,993	△7,647
少数株主に係る四半期包括利益	△4,352	△251

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△125,261	38,677
減価償却費	34,611	32,431
のれん償却額	1,350	734
株式交付費償却	114	－
繰延資産償却額	－	27
受取利息及び受取配当金	△1,184	△1,925
支払利息	10,846	9,475
子会社整理損	65,889	－
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△481	△229
退職給付引当金の増減額（△は減少）	4,021	△1,720
賞与引当金の増減額（△は減少）	△6,262	209
固定資産除却損	26	29
ゴルフ会員権評価損	900	－
売買有価証券運用損益	－	7,600
投資有価証券売却損益（△は益）	△2,425	△166
売上債権の増減額（△は増加）	90,012	51,192
たな卸資産の増減額（△は増加）	58,283	△58,254
仕入債務の増減額（△は減少）	△15,201	△1,186
その他の資産の増減額（△は増加）	10,124	3,886
その他の負債の増減額（△は減少）	24,454	△129,174
小計	149,820	△48,391
利息及び配当金の受取額	1,184	1,925
利息の支払額	△10,422	△9,254
法人税等の支払額	△15,163	△14,607
営業活動によるキャッシュ・フロー	125,419	△70,327
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△600	△600
有形固定資産の取得による支出	△4,741	△2,399
無形固定資産の取得による支出	－	△152
投資有価証券の取得による支出	△107,172	△13,540
投資有価証券の売却による収入	85,540	37,718
貸付けによる支出	△30,000	－
貸付金の回収による収入	6,288	511
長期未払金の支払による支出	△739	△164
その他資産の取得による支出	△20,113	△78
その他資産の回収による収入	1,158	90
投資活動によるキャッシュ・フロー	△70,379	21,386
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	480,000	600,000
短期借入金の返済による支出	△430,000	△590,000
長期借入れによる収入	60,000	148,000
長期借入金の返済による支出	△102,953	△143,105
自己株式の取得による支出	△99	－
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,946	14,894
現金及び現金同等物に係る換算差額	△6	△361
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	61,979	△34,408
現金及び現金同等物の期首残高	472,983	478,985
現金及び現金同等物の四半期末残高	534,963	444,576

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 追加情報

第1四半期連結会計期間の以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正により、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

(6) セグメント情報等

当社の情報処理事業の売上高及び営業損益の全セグメントに占める割合がいずれも90%超であり概ね単一セグメントとなること、最高経営意思決定機関への報告も単一セグメントとしてなされていること等により開示を省略いたします。

(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。